

自治基本条例をつくる会 会議概要

第46回会議	
開催日時	平成21年3月25日（水）18：30～20：30
開催場所	山陽小野田市役所 第2委員会室
出席会員	11名 岩本信子、岡村啓二、河野朋子、木林紀生男、酒井敏正、 杉本保喜、徳重洋子、林久芳、平原廉清、室住友子、若松勇輔
事務局	市長公室長、秘書行革課主幹
協議概要	1 前回の会議概要について → 承認。 2 委員提案の小項目「パブリックコメント」の現状と課題について協議を行った。 （主な意見） ・パブリックコメントは一つの「項目」として置くのか「参画」のテーマに入れるのか、を導入部分にする。 ・重要な施策をつくるときに市民の声が反映されていない。 ・パブリックコメント制度は形骸化しているのではないか。 ・県や他の市町をみても意見がほとんど出ていない。 ・パブリックコメントにかけたが意見がゼロのため、この計画が無条件で賛同されたと理解されることはいかがなものか。 ・専門家を交えて出来上がった計画素案のパブリックコメントは行政にとって市民の意見を取り入れて変更しにくいのではないか。 ・完成した後ではなく、作成過程での制度適用が必要ではないか。 ・総合計画等計画策定時での市民参画の一手段としてこの制度を捉える。 ・自治基本条例は基本原則、理念を謳う限りであり、市民参画の運用上の手続きは別の形（市民参画条例など）で定めるべきではないか。 ・「パブリックコメント制度」と「市民参画、協働のありかた」という、2つの大きなテーマが混雑しているのでまとまらないのではないか。 （まとめ） 本日は、協議がまとまらないので、次回も引き続きこのテーマで審議する。 3 その他 特になし。 【次回の開催について】 第47回会議：平成21年4月8日（水）18：30～第2委員会室